14 de Novembro de 1924 No. 370　Noticias do Brazil　大正十三年十一月十四日　金曜日　第三百七十號

伯剌西爾時報

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal H
Tele. Central, 5595
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi

Assignaturas
por Anno 18$000
„ Semestre 9$000
„ Mez 1$500
„ Semana $500

本年の日照り
如何にして切抜けるか

一

本年は一體何う云ふ年だらう。歐羅巴諸國では、連日の大降雨で百河汎濫し、到る處大損害を被らしめてゐるのに、ブラジルは近來稀なる大旱魃で、サンパウロ及びパラナ州の內奥地では、殆ど六ケ月に亘り降雨なく、農家は一般に大困りである。

二

尤も北米邊りのやうに、一年の天候が、雨期と乾燥期との二つに分かれ、天氣が上つたら最後、七ケ月でも八ケ月でも降雨を見ないと云ふ處では、農業者は初めから覺悟して、灌漑の方法を設けて掛るから、其處に別段の困難もないが、ブラジル—殊にサンパウロ及び近州—のやうに土地に起伏こそあれ高山の絶無の處では、或る一方に雨を引付けられる憂ひがないから、常に雨量潤澤で、灌漑の設備の如きも、或る特種のものを除くの外は、斷じて無用と云はれてゐるのである。

三

所が本年は、何う云ふ天體の廻はり具合か、近頃僅か海岸地帶だけに降雨を見たるの外、內奥は依然として日照が續き、若し此の儘此の月を通うさば、珈琲樹の枯死は益々其の數を增し、作物の播付は段々時期を失して、來年度は農家無收穫若くは大減收穫と云ふ凶作を演出するのではないかと一般に心配されてゐる。

四

と、云つて天候の良否は、人力を以て如何共すべからざるものである。尤も旱魃の場合は灌漑の方法を以て之を補ひ、雨天洪水の場合は排水方法を講ずるの道ありと云ふも、是れとて程度問題で、若し大旱魃とか、大降雨となれば、結局自然の爲すが儘に委するより外はないのである。そこで吾々は、比較的安全な農業にも、時に凶作あり、障碍のある事を體驗せねばならぬことになる。

五

記者は、六月十三日の本欄にも警告したやうに『本年の農業は、收穫上、例年よりも多くの量を占めたるが上、市場の高値で多大の利益を攫み得たのであるから、農家に取つては本年は稀有の當り年だと云つて宜いと同時に、斯の如き豐年好景氣の永く續くと思ひ込むのも間違ひである古語に勝つて兜の緒を緊めろと云つてあるやうに、總ての事は、得意の時代に心を引緊めぬと其處に頓挫がある』のであるから、農業を營むにも、常に深甚の注意を爲す事が必要である。

六

現に農產物の輸送に、大打擊を與へた革命騷動も、意外中の意外であり、不可抗的の出來事だから致し方なし、と云つて仕舞ばそれ迄であるが、若し農業者が平素團結して、最寄々々に倉庫を建設し、其處に農產物を貯藏して保險を附し、萬一何かの故障で物品の賣捌き困難なる場合、銀行から金の借入れを爲し得る仕組と爲し置かば、各地方共、今度のやうに金融逼迫に陷らずして濟んだのではあるまいか。

七

又目下直面しつゝある大旱魃に對しても、待てば海路の日和で、餘り性急に焦せらず、總ての準備に確かと心を入れ、降雨あらば一氣呵成に播付を爲すと共に、之が培養に全力を盡して、播付期の遲れたるを取返へすに餘裕を存するなら、未だ前途を悲觀するには當らない。

隆興の國と沒落の國（1）
恐日か排日か
ミゲル・コウト教授の妄想

狂犬のやうに躍氣となつて日本移民排斥を唱へるリオの內國醫學會長ミゲル、コウト教授は又候次のやうな一文を同市のオー、ジョルナル紙に寄せた

瑞典の有名なジョエルゲンステン教授の『世界歷史』千九百二十年版の頁を繰つてゐて、フと『隆興の國』と云ふ鳥渡人目を惹く章のあるのに氣がついた。それは米國、アルゼンチン及日本の發展に就いての研究であつた。『あらゆる國家は時と共に、或は產を成さんとし又は飢に迫まられ或は政治の壓迫を受けての民族移住の結果として、或は種族の自然的結合又は戰爭の人爲的構成に依り此處や彼處に出現し、そして互に他の發達の經路を反覆して辿るかの如く似たり寄つたりで、單調に遲々として增大して行くに反して此三國は、無或は殆んど無から一躍の下に頂上に飛び上り、歷史家の望むやうな桁にははまらず云はゞ不思議な力に突つかれて跳ね上つたのだ。限りない廣い野に播かれた貧弱な農村植民部落から、一世紀の後には强壯な體軀と精神を有し進取の氣に富み無限の耐久力を持つた、活動の象徵とも見るべきアメリカ人たる事を各自が光榮として誇る一億二千の人口を有して、世界で最も繁榮な國として出現した。

四十年前アルゼンチン共和國の人口は百九十萬人であつたのが今日では九百三十萬人である、八千四百萬ペソ(金)を計上してゐたその貿易額は今日は十九億七千萬ペソ(金)である鐵道は二千基米突に達しなかつたのが今日は八萬六千基米突である。資料のあらゆるものは輸入に待つてゐたのが、今日では玉蜀黍や亞麻に於て世界の第一供給市場であり冷凍肉及生牛の供給に於て第二位にあり、小麥に於ては第三位にあり、羊毛、皮革、麻、燕麥、アルファア、果實等に於ては主要供給國としての一つである。實業の開發に依つて得たかくの如き豐富な力は、智識の開發に於ても亦公共至善の方面に於ても人界活動諸方面に平行して進んだ。此偉大な國に於てあらゆる者は幸福と豐さに歡喜してゐる。

兵隊一人無く、武器一挺なく、船一隻なく、同盟國一つなく、錢一文なくして、腕づくで裸體にしやうと云ふ戰爭慣れた國々の手から免れる爲に日本は國民を教育すると云ふ天才的理想を有した、そこで直ちに明治天皇はその勅語に『智識を中外に求め教育を普及せしめてどの村にも文盲無學の家族は一家族もないやうに一家族中には一人も文盲無學者のないやうに、父母兄姉は子女弟妹を教ふる義務を負へる事を諒解するやうに』と宣はせられた。天皇は如此宣はせられそれでもう充分だつた、即ち就學兒童率は九割八分を超ゆるに至つた。結局輸出輸入を合算して千八百七十七年に五千萬圓（一圓は三ミル五百レース）に達しなかつたのが、千九百十九年には五十億圓であつた即ち四十年間に百倍したのである。郵便貯金及銀行預金額は十億萬圓以上に達した。此忘れ難い巧妙な政策の教訓を以て、當時弱國の日本は各自危機に際して如何に其家を防ぐべきかを、同時に教育は精神上言語に盡きぬ亨益である上に、最も收益のある投資だと云ふ事を定めて、氣の拔けたポカンとして驚いた諸强國に教へれのである。』

文豪イバニエスと西班牙政界

混亂極まる西班牙目今の政局に就て同國に於ける現代の世界的大文豪ビセンテ、ブラスコ、イバニエスはユナイテッド、プレッスへ次のやうに書いてゐる

時は熟した、私はもう此上目下の西班牙の狀態に就て默つてはゐられない。私の同胞達は奴隷の生活をしてゐる、そして私は後生を國王に對し西班牙の武斷政治に對して反抗して行かう。長い間沈默してゐたが今や私の良心は、私が我國の爲に盡すことの出來るまで私をヂットさしては置くまい。私は西班牙の現狀に對して長い意見を書いてゐるが何れ全世界に發表する筈である。私は皷を打つて橫暴を難じ、國王をして玉座を退かしめる爲に力の限を盡すのだ。アッフォンソが統治してゐる間私は彼に對して戰ふのだ。之は突然思ひついた事ではない。私は非常に考へたのだ、長い間考へたのだそして夜も眠る事が出來ない。私の良心は絕えず私にかう云つてゐる『どうした權利でお前は地中海に臨んだメントンの贅澤な家で、自働車や財產を擁してプリンシペのやうな生活をしてゐるだ？お前の國家は苦境にあるのに、お前がそんな贅澤な暮しをするのは何の權利があつてだ？そんなものは皆放棄してしまわねばならぬ、そして戰ふべきだ。』私の友人達は私に對して、私が世界に最もよく知悉されてゐる西班牙人の一人で、千百萬人の人と語り得るのに默り込んでゐるのはどうした理由だと訊く。私は云ふ、そして私の云ふ事は世界を大騷ぎさせるだらう。それで何を儲けやうと云ふのぢやないのだ。私は私の西班牙に就ての作に對して提供された多額の金を謝絕した。世間で勘定する以上に大損をするに違ひない、然し決心はもうついてゐる。西班牙はもう長い間苛酷な專橫政治の下にある。局面を打破して新時代を開かなければならないのだ。だから彼の頭をブンなぐらなければならない。アッフォンソ十三世は去るべきだ、即ちたゞ共和國たる事のみが西班牙を救濟し得るのだ。私は以前から軍閥を除いた以外の全國民たる誠實な人士の西班牙は、國民を壓迫する專橫壓制を振り拂ふ爲に起つと云ふ事を信じてゐる。

會話用のいろは字引

葡語が話せないと云ふ人は本書を買ひ坐右に備へない人です若し疑ふなら內容を檢して御覽なさい
眞に本書は日本人に取つてのお米の御飯と同一です

豫約期滿了に付正價に復します

杉山英雄氏著
會話必携 和葡小辭典
伯剌西爾時報社發行

小形美本全壹冊
紙數三百五十二頁

正價一冊拾ミルレース（他に送料一釬）

愈々印刷が濟んで製本屋に廻しましたから發送開始は製本出來次第書留郵便で送ることに致します

▲今後御購求の御方は正價拾釬の外送料を添へ御送金を願ひます、但し送料の一釬は郵券代用不苦

發行所　伯剌西爾時報社

△▲東西南北▼▽

◆最近の中に英國と米國との間に定期航空路が開かれ最初は航空船を以て二日半で太西洋を橫斷する見込で後には飛行機を使用される又二◆週間に一回英濠間定期航空が片道十一日を以て行はれ續いて每週一回ケープタウン線が開かれる然し此爲に使用の大航空船が建造される迄◆二三年を要すべく更に兩三年を經たら印度定期航空が成就されると云ふ計畫の下に英國航空省では目下最も廉價に航空船飛行機建造の途を◆研究してゐる今實驗中の新動力機が結果が好ければ自動車がフォードに依つて一般的になつたやうに飛行機も一般に普及使用されると期待◆英國政府の注文でヴィッカース會社では先頃獨逸から米國へ太西洋を橫斷して引渡された航空船ZR3號最近ロスアンゼルス號と改稱されたのより二倍大五百萬立法呎と云ふ◆大航空船を建造してゐる同社副社長は同船は最新無比の機關を有してゐるので日曜に鳥渡米國へ遊びに行かうと云ふやうにならうと語つた◆佛蘭西でも愈々十二月十日からブラジル及アルゼンチンへの航空路を開始し初航は先づペルナンブコからブエノスへ飛ばせるので近々使用◆飛行機を南米へ送り出すそして當分はペルナンブコと阿弗利加のダーカー間は快速力を以て聯絡しダーカーから西國を經て佛國へ飛航機◆去る四日の米國の選擧でミリアム・ファグソン夫人はテキサス州知事にネーリイ・ロッス夫人はワイオミング州知事にメーリー・ノートン◆夫人はニュウジャーシイ州から下院議員に選出された又同國ダンピルで白人五百人は黑人部落を襲ひ住宅を破壞し黑人防戰白人廿人を傷く◆墺國維納の化學者二名は角質物を材料にして硝子を製造する新法を發明した此新硝子は打延ばす事も出來毀れる事なく非常に彈性に富むと◆米國は千百萬弗宛で一萬噸の巡洋艦八隻七百萬弗宛で支那派遣用砲艦六隻を新造し四戰艦に重油燃焚裝置潜水艇及飛行機防禦裝置を施す

外電一束

支那
革命軍の三頭張作霖馮玉祥段祺瑞三將軍天津に會し新政府樹立に就き協議する所大總統には段將軍の呼聲高し英國では支那新政府がボルシェビズムの色彩のあるを憂へてゐる又前政府軍殘兵一掃の爲張軍は南京へ馮軍は漢江へ進軍するに決した

印度
ペストが蔓延してゐる

ナショナリスタのガンディ印度人は愛國心に訴へて印度の獨立に努力すべき旨の宣言書を發表した

伊太利
伊太利は伯國に對し伊國生産品が最惠國待遇を受ける事を要求した通商條約が兩國間に締結されると共に聖州政府との移民協約が調印される筈ミランのコリエレデラセラ紙特派員がサンパウロから伊太利移民が珈琲園で苦勢する慘状を報告したのが問題になつてゐる

西班牙
ビストレイロスと稱する無政府主義者團三百人が首領株となつての革命大陰謀が發覺した

獨逸
本月初めに四十三萬五千人の失業者を數へた

有名な風景畫ハンストーマ八十五歲を以て永眠

英國
前首相マクドナルド氏近日中南米遊覽の途に上る、新議會は十二月二日開院の筈、十日倫敦市長にアルフレッド・ルイス・ボーソー氏就任

佛國
十一日盛大に休戰記念祭が行はれ參加諸國旗二百五十三旒、大藏大臣は同省吏員二千二十八人淘汰に決した

米國
勞働卿デエビス氏南米諸國の移民法規調査の爲八日紐育出發、紐育市に病名病因不明の新傳染病蔓延、フォード航海會社新に南米定期航路開始サンパウロ政府は二千萬弗の借款を紐育で內議中、紐育で珈琲價格騰貴新レコードを示す。上院議員ヘンリイロッヂ氏逝く

葡國
コスタ・カルテイロ氏駐日公使任命

經濟欄

サントス港半年の貿易
本年一月乃至六月サントス港に於ける外國輸出入貿易狀態を昨年同期に於けるものと對照して示せば左の如くである

	一九二三年	一九二四年
輸出		
伯貨額（紙幣）	六八七、四九〇コント	八五三、一五〇コント
英貨換算	一六、二二八千磅	二二、二〇五千磅
輸入		
伯貨額（紙幣）	三四七、五〇九コント	四〇九、四五二コント
英貨換算	八、一三六千磅	一〇、六〇五千磅
輸出超過		
伯貨額（紙幣）	三三九、九八一コント	四四三、六九八コント
英貨額（換算）	八、〇九二千磅	一一、六〇〇千磅

又兩年間に於ける主なる輸出品別價額は次の如くである

品名	一九二三年	一九二四年
綿花	二〇、〇二一コント	四、七四六コント
米	一、八六一	三
豚脂	三、三八三	七〇三
珈琲	六一三、四一七	七九三、三〇六
冷肉	二四、三六九	三五、七四三
バナナ	四、三九二	六、八三七

●郷里送金相場 横濱正金銀行リオ支店十一月十一日郷里送金相場日本金一圓に付伯貨三千四百レース

●物價表（昨日）

品名	單位	價格
綿花上（エンラーマ）	一アロバ	七五、〇〇〇
同（エンカローソ）	一アローバ	二二、〇〇〇
米（特等）	六〇キロ	—
同（最上）	六〇キロ	—
同（上等）	六〇キロ	—
同（並等）	六〇キロ	—
モミ（特等）	六〇キロ	—
同（最上）	六〇キロ	—
同（上等）	六〇キロ	—
砂糖（特等）	六〇キロ	七七、〇〇〇
同（マスカボ）	六〇キロ	—
豚脂（聖州産）	六〇キロ	二三、〇〇〇
同（南リオ州産）	六〇キロ	二三、〇〇〇
マンヂオカ粉	五〇キロ	—
メリケン粉（亞國產）	四四キロ	四九、〇〇〇
同（內國產）	四四キロ	四九、〇〇〇
豆（ムラチニオ、セツカ）上	六〇キロ	—
同（中）	六〇キロ	—
豆（ムラチニオアグア）上	六〇キロ	—
同（中）	六〇キロ	—
豆（ブランコ）	六〇キロ	—
ミリョ（アマレリニオ）	六〇キロ	三二、〇〇〇
同（アマレロ）	六〇キロ	三二、〇〇〇
同（アマレロン）	六〇キロ	三二、〇〇〇

故宮崎先生石碑建立寄附金額並に芳名（五）

金百ミル 鈴木貞次郎殿
金三十ミル 間崎三三一殿
金二十ミル 入江清殿
金三十ミル 古關富彌殿
同 多羅間鐵輔殿
金二十ミル 志賀伊之助殿
金十ミル 防迫健造殿
同 太田春義殿
金五ミル 上野林次殿
同 同セキヲ殿
同 清水爲一殿
金十ミル 渡邊謙一殿
金二十ミル 松井政武殿
金十ミル 中山伴一郎殿
同 森東殿
金五ミル 山根敏郎殿
金三十ミル 瀨木四十逸殿
金十ミル 木村清八殿
小計 金三百六十ミル
累計 一コント四百四十九ミル也

大正小學校後援會

廣告
一金百ミルレース也

右金額當地小學校へ御寄附相成候に付茲に以紙上厚く御禮申上候

ヴイラ・ジヤボテーザ小學校代表者

サンパウロ市 渡邊藤作殿

謹啓各位益々御清穆の段奉賀候陳ば私共本月十七日サントス出帆の鎌倉丸にて歸國致候に就ては在伯中蒙り候御厚意を深謝し併せて出立の際過分の御餞別を頂戴し且つ御多忙中態々御見送りを辱ふせしを厚く御禮申上候

終りに臨み各位の御成功を奉祈候

大正十三年十一月十四日 廣島縣人 甲斐武一

辱知諸彦

●年賀用印刷物
弊社『時報』發行の傍ら印刷物の御注文に應じますから來る新年『年賀用』の御印刷ごしく〜御注文を願ひます

印刷料金率は左の通りです

一、端書形カルトン
百枚 拾ミルレース
五十枚 七ミルレース
外に封筒御入用の場合は無印刷百枚三ミルレース以上

一、手札形（端書形より狹く細長）
百枚 九ミルレース
五拾枚 六ミルレース
封筒無印刷百枚三ミルレース以上

一、名刺形又は名刺
百枚（片面刷）七ミルレース
百枚（兩面刷）八ミルレース
封筒無印刷百枚二ミルレース

一、二つ折年賀狀
百枚 十五ミルレース
五十枚 十ミルレース
封筒無印刷百枚五ミルレース以上

以上

伯剌西爾時報社

私儀今回左記の所へ私宅を轉居致しましたから皆樣へ御通知申します

聖市ウンベルト・プリメイロ街五番
Rua Humberto I°. No. 5 Villa Mariana

緒方留吉

謹啓各位益々御清祥奉大賀候陳ば私共家事上の都合を以て來る十一月十七日出帆の鎌倉丸にて一時歸國可致候に就ては在伯中蒙り候御厚意を深謝し併せて出立の際過分の御餞別を頂戴し且つ御多忙中態々御見送りを辱ふせしを奉感謝候實は拜趨一々御禮可申上筈に候得共行李匆々其意を得ず乍略儀以紙上厚く御禮申上候

大正十三年十一月十四日 熊本縣阿蘇郡長陽村 野田重治

辱知諸賢

セードロ、ペローバ買入度し委細は本店に御問合せ下さい

カーザ東京
家具材木商 杉本芳之助
Rua B. de Itapetininga, 20 S. Paulo

尋人
本籍和歌山縣那賀郡麻生津村大字指谷二三六山畑政太郎家族中

森吉之助

右の者の現住所御承知の方は至急御一報煩はし度候

海外興業株式會社移民部

ブリアンチナ各種
粉白粉各種
ナショナル 歯磨
ライオン

天狗化粧品製造所
Rua Marquez de Abrantes, No. 4 S. Paulo

綺麗で、迅速で、叮嚀で有名な

石村洋服洗濯所

電話セントラル參貳參四
Rua dos Lavapés No. 236

日本郵船株式會社

●鎌倉丸
右は十一月十七日サントスへ寄港即日乘客上船リオへ向け出帆すべく候に付此段公告候也

旅客船賃 リオ日本間 一等七十六磅 三等一コント

詳細は左記の中へ御照會を乞ふ

聖市 Antunes dos Santos & Co. Rua José Bonifácio, 17 S. Paulo
サントス Antunes dos Santos & Co. Rua do Commercio, 84 Santos
リオ Lamport & Holt Ltd. Av. Rio Branco, 21-23 Rio de Janeiro

尋人
本籍福島縣田村郡要田村大字笹山字庄司六三
佐藤睦敷 明治十五年六月十八日生
渡航年月及船名 大正十二年九月 シアトル丸

本籍長野縣小縣郡長窪古町大字三八四〇番地イ號ノ一
翠川金次郎 明治三十五年五月十八日生
渡航年月及船名 大正七年十一月 讃岐丸

右の者の現住所を御承知の方は當館迄御申出下さい

サンパウロ 帝國總領事館

謹啓各位益々御清祥奉大賀候陳ば私共家事上の都合を以て來る十一月十七日サントス出帆の鎌倉丸にて歸國可致候に就ては在伯中蒙り候御厚意を深謝し併せて出立の際過分の御餞別を頂戴し且つ御多忙中態々御見送りを辱ふせしを奉感謝候實は拜趨一々御禮可申上筈に候得共行李匆々其意を得ず乍略儀以紙上厚く御禮申上候尙ほ終りに各位の御健康を奉祈候

大正十三年十一月十四日 熊本縣玉名郡 飯塚義雄

辱知諸彦

謹啓各位益々御清祥奉大賀候陳ば私共家事上の都合を以て來る十一月十八日出帆の鎌倉丸にて歸國可致候に就ては在伯中蒙り候御厚意を深謝し併せて出立の際過分の御餞別を頂戴し且つ御多忙中態々御見送りを辱ふせしを奉感謝候實は拜趨一々御禮可申上筈に候得共行李匆々其意を得ず乍略儀以紙上厚く御禮申上候尙ほ終りに各位の御健康を奉祈候

大正十三年十一月十四日 熊本縣八代郡[illegible]政村 岡田甚藏

辱知諸彦

●當社貸附移植民諸君に謹告
當社は貸金整理の必要上返濟不良若くは辨濟の誠意なき者は御氣の毒乍ら本國保證人から頂戴することに致しました、本年三月から或地方に對しては强制執行の取立を開始しましたが漸次他地方へも及ぼす手筈になつてゐます、後で色々御苦情のない樣豫め御含み置願ひます若し何等かの事情の爲めに拂込みの出來ぬ諸君は其の事情を詳記して當社宛御申越下さい、日本で取立の際の參考に致します

大正十三年九月

海外興業株式會社伯國支店
Kaigai Kogyo Kaisha
Caixa Postal, 1082 S. Paulo

FUJISAKI & COMP.

日本品各種

藤崎商會

東京本店 四谷區鹽町一ノ廿九
本店 リオ、デ、ジヤネイロ
支店 ペルナンブーコ
サン、パウロ支店
Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2788—Caixa, 344
S. PAULO

Casa Fotoptica
"KODAK"
S. Paulo — Rua S. Bento No. 55
寫眞機及附屬品。眼鏡類一式

ザイス、ゴルツ、エルネマン及びイカ機其他。エルネマンカメラは廿七釬廿六釬、五十六釬及び百釬等種々

双眼鏡及望遠鏡

アグファ、バイエル、ゴルツ等優良寫眞機用品一切取揃

現像作業は迅速にして完全

各種眼鏡類

一度弊店にお立寄を願ひます

レヂストロ 夢物語（二十四）

夢　三

レヂストロ殖民地の缺陥は何といふても交通機關の不備不完全なことだ昔あんな處に日本人を入れるは罪惡だなぞりきんだ男があつた夢三そうは思はぬこんな罪惡なら方々にある苦にする必要はないだが交通機關の設備を今日迄あんな狀態に置いたことは確かにバガブンド殖民地にふさはしき經營者のバガブンドであつたと思ふ許し難きバガブンドであつたと思ふ近頃は日曜早朝サントスを出で夕景レヂストロに着き得る舟便もあるがサントスへ一泊せねばならぬ多くは朝暗くサンパウロを出てジユキアに一泊野糞して翌日レヂストロに着く呑氣なブラジル汽車でもこれだけの時間があれば遠くゴヤス州境に入ることが出來る雨の暗夜パーラに蠟燭片手にあやしげな足場を下船してアルマゼンに一夜の宿を乞はねばならぬあたり考へて見ると世界のはてとも思へる、同殖民地の道路が一般に完備してゐるとの評は州內地方の殖民地田舍道等に比較してのことで決して滿足なものでない地形地區又は水の關係並に未知の處女林に最初に道路を開くの困難其他の事情が今日の所謂完全道路となつたものと思ふが殖民地內處女林の大半が開拓されて仕舞ふた現在から見て現存の道路系統に改良短縮を計るべき個處は極めて多い樣に思ふこれは殖民者諸君の共力で漸次に解決さるゝことゝ思ふが經營者の事業として最も急務なるはレヂストロジユキア間の車道の開設である、鐵道と車道とは兩立さするが原則である、鐵道が出來たらサントスへの物資供給をリベーラ流域になし得る可能性はあるリベーラ上流のあらゆる物資が流れ流れてボアビスタの河岸鐵道終點に集中すると思ふが現在の處大したことはない寧ろ同方面現在の主要產物たる米は大部分驛前を素通りしてイグアペに流れ出て更に船でリオ方面に運ばるゝべきであらふと思ふ州內地方のセルトンに鐵道を布設して忽ち物資の雲集を見るが如きはリトラルには望み得ぬことである即ちその開發の極めて遲々たるべき理由は極めて多いヂユキア線の現況はこれを有力に物語つてゐる若し夢三が經營者から鐵道は追々のことにしてその資本を他方面に利用する差當つてヂユキアレヂストロ間に自働車路を作る道幅を六米突にして平旦であつたら三十キロ米突は腐れフオードでも一時間內外で走るカミニヨンでも日々二往復は出來よふリベイラ河をバルサで通じて一をレヂストロに一を植民地の中央に貫通したら勢ひ自動車もカミニヨンもまた乘合自働車も走る樣になる物資の運搬は原則として水に據るが最も安價であるがそれも水によりけりである、物資が豐富なら自然的に運輸狀態も改善されるといふ議論は一理あるがレヂストロの現況には變則であるヂユキア河の曲流と汽船ヂユキアヂニヨを有する現在の船便ではとても駄目なことである先づ道路を造つてやつて漸次に物產の增加に努力すべきである反對に造らせるもよからふ造つてから政府に賣りつけても又補助金を得て完成する方法もあらふカナネアレヂストロ間の車道の完成せんとする現在レヂストロヂユキア間の車道の開設に政府の無關心な筈はない極力運動し大に善處すべきである孰れにしても道を造つて損の行くものでない只運賃は現在に比し稍々高價になる缺點はあるが州內奧地の諸殖民地から舉市にはサントスへ出荷することに比しまた〳〵安價なものだ、ヂユキアからの自働車の完成が同時に殖民地內道路の自然的改善となるはいふ迄もない。またセツテバラ殖民地將來の發展を望むなら日本から伯來の植民でも入れ樣といふなら現在の樣なこそくなやり方はやめてヂユキア驛から將來の豫想殖民地たるべき中央を貫通して前記レヂストロ同樣の自働車路を先づ造りこれに依つて殖民の入植を計るべきである若しそれだけの元氣と資力がないならどうせ大した發展は望まれぬ、植民事業は落第土地も旅費も政府へ返却仕つてあまり深入りせぬ內に自由廢業に出づるが一番賢明なやり方と思ふ近世の植民とは百姓を處女林へ追ひ込むことでない人格者が上にあり長年月經濟的に助力し生產物の販路販賣に加勢して始めて成功する程至難なものである殊にリトラル開發レヂストロ農業の如き州內地方に比し數倍困難なる地帶の開拓に任ずる者は更にこの覺悟を必要とする。

昔を百姓で過した わたしの持論（下）

アルディヤ生

只百姓の最も禁物の一喜一憂式の米や豆作りは日本人の目標でないと言ふのである。努力の點も一年作の米豆作りでも一通りの苦勞では出來ん事は判り切つて居る。

珈琲は墝所に由つては五六十年の長期間作物だから、初めから充分に覺悟して掛からねばならぬ。所でモ少し他作物の珈琲より不利な點を云ふて見よう。多くの人はブラジルは一年中暖いから何時でも何作でも出來ると云ふ。成るほど出來る。出來るが外觀美即ち文明的作業、落付いての農業連作法を取ると、年々其生產率が年を經るに從ひ非常に減退する。日本のやうに大寒がないやら地形が斜面なのに割に夕立がある爲め肥土を失ふやらで、化學的作用から考へても短期作物には不利な點が多い、反對に雜草は年中休みなしに繁茂する昨今好景氣な綿花作りでも繼續的收穫者を聞かないし。又ブラジル人にも組織的大綿花園のあるを聞かないのである。

豆、キビ等もさうである。木の株を除き土地をベニフイシイヤした處で前述の有樣で草畑にする位だから、ブラジル人間にも此種の大農園がないのであらう。農業は商工業に比し安全なものだと云ふは、或る年月を見越しての事で、若し年々の凶不凶利不利を云へば、天候と市場の相場を常に相手にせねばならぬ丈、危險なものと云はねばないぬのである。故に農業、殊にブラジルのやうな粗笨的農業の出來る國柄では、一年物の作物は自家用若しくは人手借らずの程度に止め、他は永久的の珈琲栽培を爲すに若くはない。本年は何うか知らぬが、毎年草木の青黑く色取る頃モヂアナ線の珈琲園は觀る者をして實に雄大な感を起さしめる。何となくブラジルは珈琲で支持してゐるやうな氣持がする。而して之は單に外觀だけではなく初めから永久的決心を持し、第一に珈琲園に入り珈琲樹の手入れ除草、收穫及び其他の方法を學び、且つ三四年辛抱したる金を資本として珈琲栽培に適當の地を購ひ、前記の一歩又一歩の方法で珈琲を栽培するを、サンパウロ州に於ける農業の最も有利確實なる方法とするから、玆に私の持論として諸君に開陳し、更に高教を仰がんとするものである。

御荷物運搬並に御移轉の際に於ける家財取扱には丁寧を旨とし

プラサ・ダ・レプブリカ三七

自働車運搬業 原村喜之助

電話シダーデ……三八五〇

市內市外を問はず何時にても迅速に御需めに應じます

SOCIEDADE TERRETORIAL SAMPAIO & MARCONDES LTD.

ソロカバナの高臺の 土地大賣出し

João Ramalho, Rejente Feijo, Alvares Machado, P. Bernardes, Piquerobi, 諸驛に於て大部分は鐵道の沿線にある土地十アルケレス以上のロツテいくらでもお望みに應じ現金即時拂ひ或は一年及二年賦（無利子）で賣出しします、地券は確實御意次第お目にかけます、材木としても高價な樹木が茂り合ひ水は清く氣候は好し、作物なら珈琲でも米でも綿でも何でもお望み次第のト等肥沃地。それで値段はアルケル二百ミル以上距離に應じて樣々です、賣出條件は現金拂ひなら一アルケルに付十五ミル乃至二十ミルの割引があり、濟し崩拂ひなら契約時に半額を拂ひ殘額は一二年の中に二回に支拂ふので之には利子をつけません、又御相談が出來た時手附金さして一アルケルに付四十ミルの割で支拂ひ其後三十日以內に契約書作成をしていたゞきます、即時現金拂の方に直ちに賣買證書を作成し濟し崩拂の方には全部拂込の後同證書を作成します但し此證書類作成費は全部購買者の負担です

賣出地買入希望者の視察の爲には當市からの片道二等乘車券を差上げます

賣出地には自動車道車道縱橫に通じ此地各驛には自動車や馬を供へて視察者の御用に應じて居ります

右御希望の御方は左記宛御手紙又は御來談被下度左候得ば懇切に御說明可致候

聖市コンデ・デ・サルゼーダス街五〇番

代理人 中山忠太郎

Rua C. deSarzedas, 50 S. Paulo

Garage Japonez

叮嚀親切且つ迅速に御需めに應じます

乘合自動車及び自動車運搬業

パラナ州カンバラ町

岡野爲松

■安價にて販賣■

◆日本品各種◆ 罐詰類及雜貨

◆賣藥◆ 婦人藥及小供藥一切

◆食料品各種◆ 並に

◆酒類一切◆

其の他『綿』『豆』及び『ミーリヨ』等の仲買及び農產物の委托販賣も致します

ソロカバナ線 オウリーニヨス驛 郵函九三番（同停車場前）

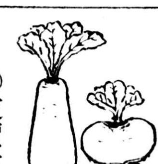
農產物仲買並に雜貨商兼御旅館

關常一

登錄商標 善 印

新野菜種子到着

◎發芽確實にして品種優等なる事他に比無し



時無大根、聖護院大根、宮重大根、練馬大根 櫻島大根、朝鮮白菜、山東白菜、聖護院かぶ 時無かぶ、白軸杓子菜、新菊菜、大葉たか菜 白軸體菜、千筋京菜、瀧の川牛蒡

◎其他レツポーリヨ、セボーラ、當國の諸種子安價にて御注文に應じ可申候

◎◎定價大袋一袋に付一〇〇〇レース

印刷木綿袋一基入は特に安價にて差上可申候

◎清酒櫻正宗多量入荷仕り候

御歲暮贈答として右實價を以て差上可申候

■產前產後婦人血の道病一切の藥王

實母散 中將湯 命の母

其の外日本賣藥類一切あります

伯國代理店 中矢商店

K. NAKAYA

Rua C. de Sarzedas, 69 S. Paulo

Grande Machina de Beneficiar Arroz

SOOMA & IRMÃO

CAIXA POSTAL, 182

Estação Lins - - Linha Noroeste

白米、豆類及其他大販賣

弊商會は精米機を据付けて居りますから總て叮寧に且つ安價に精米及販賣が出來ます。又輸送は鐵道會社と契約してありますから迅速に且つ割安に取扱ひが出來ます。ものは試し是非御注文の程を懇願いたします。

ノロエステ線リンス驛 郵函百八十二番

相馬兄弟商會

地球激變說（五）

石井重美

第四紀の氷雪時代は、歐洲及び北米に於ては中間の溫和な所謂『間氷雪時代』を挾んで、數回（歐羅巴の方では四回、アメリカの方では五回といはれる）連次的に襲つて來たので亞細亞も此の期間二回の氷雪的氣候によつて見舞はれたことが知られて居る。

▲氷雪と生物

氷雪時代には、何年も〳〵雪が降り續いて、何百尺、何千尺といふ厚さにそれがつもり、下の方はつひに凝つて堅い氷になるから、さういふ事實が、氣溫の低下とともに、生物界に著しい影響を與ふべきは多言を要しない。實際また化石の方の研究から、斯樣な關係の存在が直接に證明されて居る。

第一、第二の氷雪時代の頃は、生物が既に地球上に現はれて居つたとしても、それはまだ極めて不顯著な者であつたから、それほどのことも無かつたが、第三の二疊紀氷雪時代の折には生物界は大きな打擊をその爲めに蒙つた。即ち二疊紀の前の石炭紀には、氣候が著しく溫暖であつて、沼澤性の植物が熾んに繁茂し、その間に、またいろ〳〵、さういふ氣候を好む動物が棲息して居たが、それ等の生物は、二疊紀の氣候的激變によつて大抵滅却せしめられ、次の時代には、よほど性質の違つた生物が分布するやうになつた。

最後の第四紀氷雪時代の折にも、大形な原始的哺乳動物や、初發性の人類の或者などは滅亡した。

今後なほ、地球は、恐らく、さらに他の新たな氷雪時代の襲來を受けるやうな時があるであらう。

▲地殼の變動

つぎに、地球の外皮（即ち地殼）は、非常に丈夫な、安定して居るものゝやうに見えながらその實、まだ比較的によほど脆弱な、さうしてまた不安定なものである。それは決して、多くの人の想像するやうに、何時も平靜不動な狀態を保つて居るものではない。小さな動搖は昨年九月の變災で、直接吾々の經驗に新たなところであるが古來、もつと〳〵大きな地殼的動亂の而もしば〳〵行はれたことを、地史學は吾々に指示する。ずつと古いところでは、原始代でも殊に初期の頃に起つた所謂『ローレンシア革變』の折の地殼的變動がある。此の折には、地球の内部から、溶融した高熱な岩漿がさかんに外方に噴出して、既成の地殼を破壞變形し、所謂『深岩山』なるものを形造つた。

ローレンシア革變より時代の上で少しく新らしい『アルゴミア革變』の場合にも、前にも劣らない深岩性の造山力の活動が行はれて、地殼に大きな激變を釀した。アルゴミア革變後、勿論、時々、地殼の動搖はあつたが、それは比較的に皆な小規模なものであつた。しかし古生代末期の石炭紀及び二疊紀の頃にアメリカの地質學者の所謂『アパラキア革變』なる大變動が起つた。此の激變の結果、北アメリカの東岸をかぎるアパラキア山脈、當時、五哩も高く空中に聳立するやうになつたといはれて居る。それから、中生代（古生代の次の時代）の末期の白堊紀に於ても、アパラキア革變に譲らぬほどの大きな地殼的活動が起り、ロッキー山脈を隆起せしめた。此の折、また、激烈な火山の爆發が行はれた。

▲第三紀激變

地質的年代中最も新しい新生代（殊にそのうちの第三紀）になつてから地殼はさらに特筆すべき激變を經驗した。南米のアンデス山脈、歐羅巴の脊梁をなすアルプス、亞細亞の天井ともいふべきヒマラヤ等は、何れも、此の時期に於て一齊に高く崛起した。就中、アルプスや、ヒマラヤは、以前、南部歐羅巴から印度の方へかけて廣がつて居たテイシスといふ大きな海の底から隆起したので、當時、その邊の海中に澤山棲んで居た『ゼニイン』（圓くて平たく、ちよつと錢のやうな形をして居るので此の名がある。大きなのは直徑二寸ぐらゐにもなる日本では小笠原島に產する）といふ貝殼をもつた一種の原生動物の化石が、今でも之等の山（しかもアルプスでは、海面上一萬フイートヒマラヤでは同じく一萬九千フイートといふ樣な高い處から發掘される

▼運動界▲

ネット裏から

—第一回戰は強—雨後でグラウンドが濕めり—

球がぬれて兩軍共くだらぬ過失多く眞價を發揮するのすべなく何さなく練習戰の感があつた、當日のフワインプレイはミ軍の杉野センターがセンターオーバーの球を本壘に好投し更に二壘で一壘からの走者を刺殺したのとレ軍の三壘曲尾（兄）が強ダイレクトを好捕してダブルプレイをやつた事であつた、四球死球多く同日の原の出來は上等でなかつた、第二回戰の笹原は前日に指を痛めてゐたに係らず球もコントロールも從來になき上出來であつたが練磨の賜であらふ、此日のミ軍の顏ぶれは上等であつたが一度も練習のないチームなことは直ぐに知れた、此日曲尾（弟）と齋藤（武）の三壘打があつた、技能に於て兩軍共大差がなかつた、レ軍にはチームに聯絡がありミカドには皆無であつたレ軍の打擊はタイムリーでスベリ込み盜壘共に遙かにミ軍に勝つてゐたミカドの敗因は敵を呑んでかゝつたにある、甘く見て策戰を誤つたにある策戰に勝たんとして策戰に負けた感があるドロンゲームの取消を申込んだ事が自己の技量を過信した結果である、二回戰に五回迄も杉野を投手に立たせたは誤りであつた二回か三回から原か西鄕かが立つべきであつた、決勝戰の投手として杉野はまだ不慣れである、捕手のサインを間違ふて曲尾（弟）に三壘打を許した如きこれである四回頃迄に十數點先取されたのでミカドは全部あせり氣味であつた、捕手の二壘への投球も前日の如く精確ではなかつた、第三回戰に敵が笹原を再び投手に立たせた以上氣を落したゲームではない事實第三回戰は双方共に前日に增して緊張してゐた、これに對しミ軍は最初から西鄕齋藤（龍）のバツテリーで應戰すべきであつた原の球は前二回でレ軍には大部なれつこになつてゐた第三回迄に十點を先取されるには安打もあつたがミ軍の過失も多かつた、三回戰の笹原の球は大分亂れてゐたが西鄕の投球は極めて上出來で八回目に二點を入れたのみ他は安打を許さなかつた、唐澤の捕手は笹原の相手として尚一段の奮鬪研究を要する、目下の處捕手としてアニューマスの子ルソン君一番の樣に思ふ、ミ軍に西鄕Pに對するＣのなかつたことは今度の試合を極めて不利に陷れた全般から見てレ軍に於て笹原が傑出し打擊に於ては曲尾（弟）がよかつたミカドでは神田が比較的安打が多かつた守備では兩軍を通じてミカドの川田一壘最も優れてゐて三日間を通じてフワインプレイが多かつた、齋藤（龍）には極めてムラが多いレ軍の二壘は三壘の樣に堅固でなかつた練習のない原は思ふ程に投れなかつたが走者の牽制等には鮮かな技能を見せた三回戰にレ軍の三振十一安打五に對しミ軍は三振七安打十二であつた最後の七八九回に絕好の機會を逸したは走者打擊等に平素の無練習を有利に物語つた者であるカップや優勝旗がぶら下つてゐた關係上決勝戰には極めて明確なる審判に對し又ルールの解釋等で双方に苦情文句が多かつた此春のアニューマス戰の如き立派な態度のなかつたは遺憾であつたレ軍には二回戰迄洗足の選手が二人ゐた膝から下を丸出し光景能くはなかつた選手には一定の服裝が規定さるゝ筈だ、レヂストロならとにかくシダーデが違ふ内外人環視北米人の審判のリーグ戰に洗足は考へ物と思ふ百姓チームと言はれて大にふんがいするところもないキヤプテンの注意が足らぬミカドの帽子の不揃へだつたと共に本リーグ戰中の二出鱈目であつた、でも得點の違ふてゐた割合に力の入つた愉快な試合であつた、明年はアニューマスも參加するだらふ此後每年天長節を期し愉快なリーグ戰見物が出來るかと思ふとさうれしくてたまらぬ、せめて試合時間が二時間以内又スコーアは十點を超さぬ樣各自技術を磨かれんことを望む、今からたのんで置く三時間もかゝられては第一見物人がたまらぬ（XY）

叮嚀深切を旨とし且つ御客樣の御便利を計ります

御旅館『旭』

館主 加藤廣三郎　秋田幸次郎

聖市コンセレイロ・フルタード街一番（コンデ街見付上角）

電話セントラール四壹〇二

徵集延期に關する告示

第一、明治三十七年十二月二日より同三十八年十二月一日迄に生れたる者及今迄徵集延期中の者は大正十四年度徵集延期方及在留證明を出願すべし

但大正十四年四月十五日迄に滿十七歲に達する者は大正十四年度の徵集延期願を差出すに及ばず

第二、在留證明願の日附は大正十三年十二月一日以後のこと但し右證明願は便宜本年十一月五日より之を受付く

第三、在留證明手數料は五『ミルレース』とす但し本邦へ願書發送方希望の者は手數料の外書留郵送料八百『レース』（返信希望者は尚貳百『レース』）合計六『ミルレース』は本人所在地へ回送方希望の者は貳百『レース』を加へ『コンヴアロール』郵便爲替若は銀行爲替にて送金すべし

證明手數料を郵便切手にて納付する者あり之が爲め每年取扱に不便を感じ居るを以て手數料は必ず現金又は爲替にて送付すること（但し『ミル』以下の端數は郵便切手にて送付するも差支なし）

第四、手數料、郵送料、返信料は成るべく願書と同封にて發送すべく金員丈を發送する場合は送金人の氏名、本籍、現住所を詳記したる書類を封入すべし

第五、本年十二月始めて證明願を差出す者に限り日本出發伯國上陸年月日を左記の通り記入すること

日本出發年月日）　氏名
伯國上陸年月日）　年　月　日生

第六、願書の宛名は左記の通り記入すること

在サンパウロ
總領事　齋藤和殿

第七、在留證明に關し當館へ照會する場合は發信人の氏名、現住所をも詳記すること

第八、外本籍地在留證明書を本人より直接本籍地へ送附の場合は必ず書留郵便を以つてし其領收證は保存し置くこと

第九、徵集延期願出の爲めに要する在留證明願書は事務上の都合により『イグアペ』『ジユキア』及『サントス』方面在留者の分も共に在『サンパウロ』帝國總領事館に提出すべし（以上）

大正十三年十月

在サンパウロ
帝國總領事館
Consulado Geral do Japão
Caixa Postal, 1167 S. Paulo

新着書籍

▲老子（大泉黑石著）十八ミル
▲狂人の妻（木村恒著）十三ミル
▲生物ロマンス（熊澤鱗著）十七ミル
▲實錄仙臺萩（碧瑠璃園著）十七ミル
▲肉塊（谷崎潤一郎著）十六ミル
▲赤い宵（田山花袋著）廿三ミル
▲世界を家として（大庭柯公著）九ミル
▲君と別かれて松原行けば（奥野多見男著）十七ミル
▼其他講談、小說類各種▲

◎噴霧器各種
◎萬年筆『日本品』
◎賣藥、種物
◎醤油花の露

日本雜貨食料品
遠藤商店
T. YENDO
Caixa Postal, 2878
Rua C. de Sarzedas, 23
São Paulo

今度工工四上中下琉歌集を賣り出しましたから何分の御注文を左記へ御申越し下さい
▲定價は一組金參拾釺也
但し一冊賣は金拾釺也
取扱者 柳商店
Est. Promissão L. Noroeste
當眞嗣有

Garage Japonez

叮嚀親切且つ迅速に御需めに應じます
乘合自動車及び自動車運搬業
ソロカバナ線オウリンニヨス驛前『郵函百二十二番』
大玉龜之助

伯剌西爾時報取次所
旅館 成功館
サントス港
古謝將義
Largo 7 de Setembro, 15
Tel. Central, 2008, Santos

Toyoco Sasaki
Parteira Diplomada no Japão e em São Paulo

分娩及び診察の御呼出は何時にても應じます
公認 產婆 佐々木とよ子
ルア、ブレエイハカチカ一五三 マテルニダアデ、サンパウロ
電話シダーデ二〇三番

▼撞球場、碁、將棊其他娛樂の設備あり
電話……セントラール六一七三番
御滯在中御心地よき
設備完全　取扱叮嚀
常盤ホテル
館主 石原桂造
聖市コンデ・デ・サルゼーダス（坂上）四一番
郵函……一八五〇番

RESTAURANTE JAPONEZ
K. NACAMURA
Rua Conceição, 92
食べておいしく値段のやすい
レストランテジアポネース
聖市コンセイソン街九二番（ルス驛の眞裏）

大和旅館
◇こんにやく製造販賣仕ります
館主 防迫健造
聖市コンデ・デ・サルゼーダス街五三番
電話セントラール……五八一九番

Y. KINJÔ
CIRURGIAÕ-DENTISTA
Rua Affonso Penna, 37
Tel. Cidade 6267
S. PAULO
齒科醫 金城山戸
聖市アホンソペンナ街三七番
電話シダーデ六二六七番

ADUBOS FORTUNA

◆諸肥料◆

特に馬鈴薯作に最有効の肥料を調製いたしますそして該肥料は既に日本人農業者諸君の御試用を受け大効果を擧げ得たもので御座います

—定價表御申越次第無代進呈—

SOCIEDADE ADUBOS FORTUNA LTA.
Rua Boa Vista No. 21 Loja
Caixa Postal, 1002
São Paulo

創作

野道

(此の拙なき一編を亡き人に捧ぐ)

(下)　黒坂露山

あの蜘蛛の爲に網を張りまわされた現在の私にどうして綺麗な蝶が見舞つてくれるものですか……。

横着者の蜘蛛はあつい日光を私の葉の裏にかくれて毎日眠つてゐます。そうして蠅や蚊や蛾が網にかゝると大きい目を光らせて出て來ます。

哀れな虫の死骸が有るか無きかに殘つてゐるのを見る私は横着者の蜘蛛を憎くまずにゐられません。

或日夢のように一つの綺麗な蝶が飛んで來ました。

『なんて綺麗な花でしよう、あなたの樣な香が大好きです、これから妾のお友達になつて下さいね。』と云ふのでした。

私はぢつと綺麗な蝶を引きつけておきたい……けれど自分の體は危險だ、美しい蝶を殺すにしのびない。

『蝶さん、早く御歸りなさい、こゝはあぶない所です』と蜘蛛に聞えないひくい聲で蝶に注意しました。

蝶は私の廻りを見て『有難ふまた遊びに來ますよ。』と羽をひろげて遠く飛去りました。

蝶は二三日して私の香を忘れずに又訪ねて呉れました。ひらひらした羽で私の花に止まろうとした時。何と云ふ情ない事でしよう……蝶はあやまつて美しい體を蜘蛛の巣にかけてしまいました、それまで私の根元で眠つてゐた蜘蛛がはい出して來て綺麗な蝶を細い糸で卷き込んでしまつたのです。

私は可愛い蝶を助け出そうとしてもがいた。悲しい事に手足の不自由の私はぢつて見てゐるより方法がありませんでした。

逃げ出そうとあせつてゐた蝶も力がつきて。ぐつたりと死んでしまつた。

淡いあこがれを夢見て世に出た私は。思ふ事の出來ない。はかなさをしみぐ味いました、夢の樣に可愛い蝶の死んだ四五日後、短い花の生命を終つた私は。今霜枯れの土の下で來年の春を待て眠つております。神の御手に抱かれて。それこそ靜かに、靜かに、

野道は日增しに秋が深くなつて行きます。(一九二四、六、五稿)

サンパウロに於ける 文藝運動

(下)　會田慶佐

アマデウ・アマラルは彼の"Dialeto Caipira"中にて地方的土着の戀愛を語つてゐる。ナノッチ・デル・ピッキアは彼の"Juca Mulato"中にて混血兒の不幸にして悲慘な愛を語つてゐるがサンパウロの人々は殆んどそれを知つてはゐない。此の一事は時代はすこし早いがコルテリオピーレスが彼の物語の中で、日々に行はれる外國移民が土着の人達に他の情緒と他の國語とを注入する環境を書き表したと同一の經路である。然しながら此の地方的精神の甦生はサンパウロにのみあつた譯ではない此の現象は現代の伯國全土を通じて現はれる。それはゴンサルベス・デ・マガリヤエンスやゴンサルベス・デイアス、ジユゼ・デ・アレンカール等が彼等の時代に印度人に關連した多くの著述をした時代を彷彿せしめる。最近一般に世人に迎へられた著作はリオに於てもサンパウロに於ても、多くは地方的民族文學の種類のものであつた。

斯くして何年間の間か伯國文藝の模倣に生きて來た伯國の文藝は獨立して全然固有の特性を帶びて再び現れるに至つた。此の點のみから云つてもサンパウロの文藝運動は重要な意義がある。即ち伯國人の感覺が佛國人のそれから獨立せんとしてゐるのである。だが此の所謂『カイピラ』文學はいつも一つの好奇にすぎないであらう。伯國文學を代表するものは"Jéca Tatú"又"Mané Chique-chique"の中にも存在しない又もサンパウロの人達やバイヤ人の間にも存在しない。而して純粹な伯國文學は詩人にして英雄である Catullo 又はレオナルド・モッタに依つて代表される。而して現代の伯國人はそれにさへ氣がつかない。それは近視眼の伯國の政治家が誤つた經濟的偏見と永久的な官僚主義と武斷主義の脅威で國民を制壓して近き將來の變化を知らぬと同樣である――そして恐らくは此の武斷政治そのものも社會的改造の大なる機會に遭遇してゐるであらう。

然しながらそれの爲にばかりサンパウロの文藝運動が吾人の感激を振起せしむるのではない。作品の多いと言ふよりも、内容の優れたものを必要とする。現下の狀態では作者が多いに拘らずその内容は至つて貧弱である、だが、その故に最近に發生した伯國文藝家の努力に對して、信用を取り去り又輕蔑するわけには行かぬ絶體的に出來ない。總てのものはその『時』の支配を受けて生れる。伯國の樣なまだ完全に基礎の固らぬ國に於て、型にはまつたそして完成された文藝はあり得べからざるものである。

伯國の文藝は將來に向つて或る勝利的な形に於て見出されるであらう、そして確かにサンパウロは一度今度は文學的に國民性の指導者たる歴史的使命を帶ぶるであらう。(完)

漫詩

排日　赤笑子

黄色と白
なぜそんなに仲がわるい
あたり前だ
にわとりの
卵でさへ
うでゝも燒いても
黄色と白は
とけあはない

ラビスカンド

『伯國や葡國の文藝家の眼に映じた日本』を書いた赤笑子はモラエスやルイス・ギマランエス・フイリヨの外にもつとすぐれた文藝家ポルトガルのラデスローやブラジルのオリベイラ・リマ(前日本駐在伯國公使)のあることを知らない前者には"O Japão por Dentro (Esboço Anatitico da Civilização Nipónica)"といふ鋭い日本觀の著書がある後者は政治經濟の方面に於ても非常なる日本通で著作としては"O Japão"がある(△△△)

移轉廣告

弊社サントス支店は今般左記の場所へ移轉仕候間此段江湖諸彦に謹告仕候

アンツーチス・ドス・サントス會社
サントス支店新宿所
Rua do Commercio, 84 SANTOS

特色　弊館は清潔で便利で食事が旨くて取扱ひが深切なのが特色です

廣島屋旅館

聖市　コンセレイロ・フルタード街壹六番(コンデ街坂上見付大通り)
館主　小川源右衛門

藥名遍照湯
溫泉原料
定價一週間分送料共八ミル

子宮、血の道、産前産後、疝氣、胃腸病、リヨマチス、神經痛、痲痺、貧血、痔、淋病、消渴、火傷、打傷、切傷、乳の痛、腫物一切(フェリダ)に特効あり

本舖　神戸市北長狹通四丁目島田大光堂
支店……伯國……安宅與平
Freguezia do O' — S. Paulo

"SUL AMERICA"
Comp. Nacional de Seguro de Vida
Rio de Janeiro

老後の爲に御家族の爲に!!

南米生命保險會社

日本人代理部　遠藤商店

親切且つ十分の御便宜を計りてお客樣の御滿足を期します

九州旅館

位置はソロカバナ方面旅行の御方に特に便利な場所です
尚上等綿種子(消毒濟)の御注文に應じます

バウル市ソロカバナ街三番
加來晋一

ノロエステ線プロミツソン驛前郵函九番

太陽旅館

▲自動車▼ ▲自轉車▼の設備有り

館主　杉本法雄

親切と便宜とを旨として營業仕り候

御旅館

聖市カンタレーラ街九拾番(カンタレイーラ驛前通り)
電車はルス驛前通過五三番(ルス驛より七分間で達する所)

松山三太郎
電話シダーデ七―三六番
郵函一三六三番

▼最新式米國型洋服▼叮嚀迅速廉價調製▲

矢部洋服店

聖市ジヨゼ・ボニフアシオ街十一番A二階第三號室
電話セントラール―三…四…三…四番

TERRAS -- ROXAS -- FAZ. DOS PATOS
NO
NORTE DO ESTADO DO PARANA'

北パラナ州
ファゼンダ・パートス
土地視察者の爲めに

視察者の御便宜を顧みてソロカバナ線オウリンニヨス驛に土地までの案内者として當分座喜味盛章氏に承諾を得てあります。

又同地御視察の御方は何卒同驛須山商店内に同氏をお尋下ねさい然らば總てに御便宜を計ります。

同耕地は珈琲栽培地として理想的なので申込引きも切れざる有樣ですから御希望者は早く御買入れを願ひます。

ミルトン・デ・オリベエイラ殖民會社
代理人　水野太一郎

面談お望みの方は午後下記へ　T. MIZUNO Rua S. Bento, 40, 4°andar Sala, 16 S. Paulo

御通信の場合は　T. MIZUNO Caixa Postal, 11 S. Paulo

攝政宮殿下御大婚紀念御尊影

石版金意匠入コロタイプ特別製品

兩殿下衣冠束帶御尊影

荷作送料共金廿五鈩レース

本年一月廿六日御擧行相成りし兩殿下の御大婚を永々に紀念する爲め御尊影を極彩色に謹寫せるもの美麗なるガラス入金椽額面に入れ實費にて御分與致しますから學校に、青年會に、各家庭に此期を逸せず是非御求めを希めます

(30)

處方を公開して原料藥品の純良を期せる

ミツワ家庭藥

胃のくすり、つうじぐすり、くだり止め、虫くだし、熱さまし、のぼせ下げ、婦人血の道藥、眼藥、齒痛止め、痔の藥、婦人坐藥等
(用法、説明書)御申込次第進呈仕ります

◇本塲カナリヤのセボーラ、レポーリヨ種子◇

瀨木商店

Caixa Postal, 1771　Rua C. de Sarzedas, 49　S. PAULO
Telephone Central 3836

▼日本近信▲

今年の天長節は 大盤振舞ひ
御恒例で目の下八寸の 鯛二千餘尾を揃へる

新年宴會、紀元節、天長節祝日は所謂宮中の三大節として豐明殿に於て內外臣僚二千餘名をお召しに成つて昔ながらの純日本料理に

日本酒 を賜ふ最も大きな年中行事である。然るに此のお芽出度い大饗宴は一昨年紀元節に行はれた以後いろ／＼な御事情の爲め今日まで約三ヶ年間全く御中止の態となつてゐた。一昨年の天長節は民間にコレラ病流行の爲め又昨年の新年宴會と紀元節は東宮殿下御病後の

御靜養 中であつたし、天長節は大震災直後の爲めに御沙汰止み、從つて今春も同樣に御遠慮仰出された樣な始末であつた。ところが今年十月三十一日の天長節祝日は萬事のお障りも一掃され震災復興後と云ひ且は東宮殿下御成婚後始めての大饗宴でもあるから時節柄何事にも

御質素 を旨としてゐる今日ではあるが民間の所謂大盤振舞ひと云ふ樣な大饗宴を賜ふことに內定し、大膳寮では上野寮頭三浦事務官等既に準備に取りかゝつた、御恒例である目の下八寸位の鯛二千餘尾を揃へるのは最も困難なことなので、夫々御用商人に命じた、又島臺に盛る三色の取肴なども何を選んだものかと司厨部の面々はいろ／＼

苦心を 重ねるやら、大膳寮では今春の御成婚御披露の大饗宴に次いでの賑やかさを見せ始めたその天長節祝日當日には兩陛下、兩殿下お揃ひで臨御遊ばされ給ふお芽出度さを仰ぎ奉られることであらうと拜察される

主義者の陰謀
廣島で暴露

廣島市西警察署では九月二十九日未明から署長以下幹部集合秘密裡に何事か協議した、その結果廣島地方裁判所檢事局は大活動を開始し宮重檢事外數名の檢事及び福田豫審判事は自動車に分乘して廣島縣安佐郡龜島村の廣島電氣株式會社水力發電所工場及び廣島市外三篠、橫川、己斐方面において六七ヶ所嚴重なる家宅搜査をなし多數の大書類を押收すると共に三四名の嫌疑者を西署に引致目下取調べ中であるが右は某々社會主義者數名が電燈工夫となつて紛れ込み巧にあることを企てゝゐたもので事件は頗る重大視されてゐる

大倉男が百萬圓で 催す米壽宴に反對
社會事業に寄附

男爵大倉喜八郎十月二十日百萬圓を以つて八十八の米壽の祝賀會を擧行する計畫に對し帝國ホテル劍舞事件の大行社及國粹會は時節柄大倉喜八郎氏が大金を投じて米壽の祝ひを爲すに反對し若し忠告を聽かずして敢て祝賀の宴を開くならば棄て置かずと威嚇し四代目小金井小次郎等も奮起して反對し遂には同男邸に闖入した暴漢なども出て來た之に對し男は起訴したが其後暴徒に對する起訴を取下げ、社會公共事業費として一百萬圓の寄附をした

蛇を咬へた幽靈
三重縣久居町

一志郡久居町に此頃幽靈が現れるといふので專らの評判になつてゐる、事の起りは去る七月久居川で投身自殺した女が殘して行つた生後一月半の嬰兒を老婆が抱いて寢ると何時の間にか赤ん坊は屋外に出て寢てゐるまたある時は死んだ女が口に蛇を咬へて家の附近に佇んでゐたのを見た人もあるといふ、そんな具合で同町の夜の寂れ方は一通りでないので同町有志は先頃亡靈のために盛大な施餓鬼を行つた爾來幽靈の噂は消えた

下野中學廢校
卒業證書を賣つた祟り

卒業證書濫賣事件で敎育界の大問題となつた下野中學の善後策につき責任者たる船田校長は全然同校と關係を斷つたので、設立者たる元代議士渡邊陳平氏外七名は九月廿八日會合して夜に至るまで善後策協議の結果斷然廢校と決しその旨縣當局に屆出で一般生徒にも申渡したが、現在の在學生七百余名に對し校友會及び父兄會等は善後策に奔走して居る

▲東京電報　北米通信▼

攝政宮殿下 日露戰政狀御聽取
難波大助の素性言上

東宮殿下には畏くも宮內大臣牧野伸顯子、樞密院議長濱尾新氏等をお召しになり山本權兵衛伯より日露戰爭當時の政狀に關し御聽取遊ばされる所があつた又司法大臣橫田千之助氏は東宮殿下に拜謁し不敬漢難波大助の人物と過去の經歷に就いて詳細に言上した

米騷動の用意に

米價暴騰の結果各地に米騷動の突發せんことを慮り萬一の場合には陸軍側の出動鎭撫を得るやう當局に要求した

松江中學全燒

島根縣松江市の縣立松江中學校は失火全燒した

移民會社設立期

半官半民の移民會社設立の議熟し愈々十一月末成立の運びになる筈

又も不穩文書

陸軍要路の官憲に對し神戸郵便局の消し印ある過劇不穩の文書が郵送された、內容は昨秋震災當時大杉榮その他社會主義者の虐殺を企てたことを難詰してゐるもので同じく社會主義者の仕業と思はれる

印度支那へ答禮使

井上準之助氏は印度支那答禮使節となり多數實業家を隨伴十一月出發の豫定である

阿部泰藏氏逝去

明治生命保險會社創立の一人にて保險界の元老である阿部泰藏氏は十月二十三日逝去した

四百戸泥池に沈む
廣島縣下の慘害

九月十一日深夜の豪雨で廣島縣安佐郡綠井村と安村とを貫流する安川が俄に增水氾濫し十一日午前二時過ぎ大音響と共に綠井村字岩谷堤防五十間決潰し見る／＼間に深井村及安村字小瀨の盆地人家四百戸と稻田二百町步とは泥池の底に沈んだ叫喚の聲は暗夜を貫いて物凄かつた隣村の青年團消防組は時を移さず現場に馳付けて防水に努めたが如何ともすることが出來ず十三日正午に至るも尙浸水四五尺に達し村民は藪中や丘に避難して近村其他から搬入された炊出を分配して貰ひ悲しい命を繫いでゐる尙安村字小瀨村上某方では十一日夕刻嬰兒が死亡し母親が病床にあるが十一日深夜の安川堤防決潰に次ぐ一丈からの浸水で十三日正午に至るも葬式を出せず死骸と病人は天井裏の水に濡れた床の中で臥せつてゐた

滋野男爵逝く
民間飛行家の先驅

民間飛行の先驅者男爵滋野淸武氏は病氣にて逝去した同男は故淸彥中將の三男で明治十五年生れ、初め廣島幼年學校に學び後志を轉じ佛國に渡り飛行學校に入り業を了へ佛國婦人を妻として歸朝し斯界のため大いに盡した

龜の話二つ

◆鹿兒島縣○○○川內町の果物屋水田幸吉方で、賣物の海龜の卵三十個程が賣れ殘つてゐたのを壷へ入れて置いたのが三ケ月程たつた九月十八日に三十四匹の龜が殼を破つてヒョコ／＼してゐた、これも何かの緣だとその夜酒を振る舞つて海へ放してやつたさうな

◆佐世保市○○○から餘り遠くない山口村俵ケ浦は毎年大龜が卵をうむ爲めにあがる、村の人はかげながらそれを保護してゐたが、今年はどうしたものか二百斤位の大龜が腹に六十七個の卵をもつた儘岩石の間にはさまれて死んでゐた村人はあはれがり埋葬して回向をしてやつたさうな

EGREJA EPISCOPAL JAPONEZA
Rua Marquezetu' No. 14-D S. PAULO

聖公會
日本人基督教會

毎日曜日
午前九時半禮拜說敎
午後二時日曜學校

牧師 伊藤八十二

基督敎講義所
コンデ街二三三二階
毎水曜日午後八時

郵函貳八七八番

告示

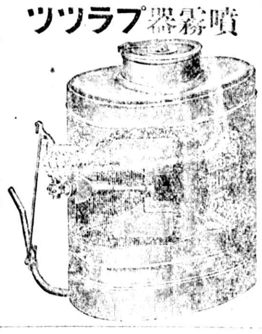
十一月一日より例年通り徵集延期に關する在留證明事務を開始す當事者（本年より新に出願する者及從來の猶豫者）は總領事館告示事項注意の上速に手續せられたし

但し當館に提出する願書は在リベロンプレート副領事 早尾季鷹 宛とし封筒宛名は必ず Consulado do Japão C. Postal, 144 Ribeirão Preto L. Mogyana と認めらるべし

大正十三年十月

在リベロンプレート 日本總領事館分館

噴霧器プラッツ



攪拌器付の本器は
綿畑保護
最上優秀なものとして世上に誰知らぬものもなく害虫驅除作業の奏効確實なる事本器は
唯一無比
で斯界に最もよく普及されてゐます（Platz）印は保證付です本器は又果樹菜園等の經營者シャカレイロ、牧畜業者等も諸害虫驅除消毒殺菌等になくてならぬものです、本器は
噴霧器界の大王です

Bromberg & Cia.
Rua da Quitanda, 10
Caixa Postal, 756
São Paulo

本社便利部に御申越になつてもお取次致します

COLONIZAÇÃO MARTINS
de João G. Martins
TERRAS NA ZONA SOROCABANA
Escriptorio Central, Rua Gen. Couto de Magalhães, 26-sob.
Caixa Postal, 1820 São Paulo

萬人向きの廉價で
ソロカバナ線の土地賣出
地代拂込に便法あり

氣候は健康によく、水は充分にあり、土地は高燥にして法定區劃濟。

珈琲、綿、甘蔗、雜穀の耕作、牧畜又は其他あらゆる事業經營に最好適地で、立派に完成濟の自動車道や又は工事着手しかけたのが縱橫に通じてゐます。

所有植民地中で最も傑出したのがサペザルのピタンゲイラス植民地と呼ばれ、同地は既に住民二千に達する有名なるヴアルバ植民地が建設されてゐます。

目下植民中でソロカバナ地帶は最も將來ある事は世人の知る所であります。賣出す土地はパラグアス驛とジョゼ・テオドウロ驛で、土地から驛迄の距離は三キロ米突以上十八キロ米突以下種々であります。

地區は最少限十アルケルス以上幾千アルケルスにても御望みに應じます。

御照會は總て直接又は書面で御問合せ被下されば早速詳細御說明申上げます。

尙ほ確實を望まるゝ方々は『百聞は一見に如かず』と云ふ諺の通り是非一度實地御踏査の上成る程と御得心あつて御購求の程を願ひ上げ奉ります。

視察者には聖市から目的地迄の汽車賃片道は會社で御世話致します。且又案內者をも同行させます。
事務所はソロカバナ驛ルス驛の直ぐ近くであります。

マルチンス殖民會社代理人 緒方留吉

VENDEM-SE TERRAS NA L. NOROESTE
Superiores para cultura de Café e cereaes, criação de porcos etc., nas Fazendas São Joaquim e Mirandopolis
Propriedade de Senador Rodolpho Miranda e Deputado Luiz Miranda

ノロエステ線土地賣却

1 位置 ノロエステ線バクリー、コトヴエロ、ルサンヴイラ、マシャード・デ・メーロの各驛を土地內に有し總面積五萬アルケーレス下はチエテ河より上は山脈地に到る低地三百米突より高地五百五十米突此地は貴族院議員ロドルフヲ・ミランダ氏及び令息衆議院議員ルイズ・ミランダ兩氏の地にして地券確實正確保證は一般有志者の證明する所です。

2 地味 最良肥沃にして珈琲、穀物類、養豚、牧畜に適當なる地にてパウダアーリヨ、セボロン、シヤンガーダ、フイゲーラ等肥沃を證據立つる草木に覆はれ低地高地の御希望に應じます。

3 地割 一區十アルケールを最少限度として幾千アルケレスにても御望みに應じ御視察の上御申込次第拙者實地に於て分割致します。

4 視察 の際は當アラサツーバ驛にて事務所御訪問下されば一般御便宜取計ふ可く當市より自働年道あり

5 土地 內四方を通ずれば御希望次第御案內申上ます。支拂 高低の差に依て價格一定せず初年入殖と同時に三分の一及半金殘額二三ケ年拂御思考に應じます

6 將來の發展 ノロエステ保線課にてアラサツーバ驛より山脈線に變更する設計ありて其變更線は本地內を通過し將來マットグロッソ州の進化と共に農産物の輸出にて最も有望の地點です。

7 本地は小生ロドルフヲ・ミランダ氏より測量設計分割其他道路一般土木事務引受け居れば職權上全般の責任を負ひます。御視察の上多少に拘らす御求めの程願上げます。御照會被下れば早速詳細說明測量濟の地圖同封にて御送付申上ます。

▲事務所ノロエステ線ルツサンヴイラ驛拾三基米突
土木主任技師 兼支配代理人 林田鎭雄
SHIZUO HAYASHIDA
Est. Lussanvira L. Noroeste

戰艦サンパウロ號は ウルグワイ迄逃げて降參

受取に行く姉妹艦 ミナス・ジエラエス號

サンパウロ號は伯國民の至當なる願の聲に應じ他の諸艦艇及陸軍の大部分と共に現政府の常道を逸したる事に對し責任ある態度に出づるものである此理由に依りミナスジエラエス號も此擧に與みせんことを勸奬する此信號受領後十分間以內に回答すべくもし合意の場合は總員を艦尾に集合し與みせざる者は上陸せしめよ本艦は焚火及戰闘準備が成つてゐる（四日サンパウロ號からミナス號への叛亂加擔勸誘信號）

さても戰艦サンパウロ號は四日叛旗を飜してリオを逸出して海軍大臣自ら指揮しての戰艦ミナス・ジエラエス號の

追跡を 受けつゝ南航して姿を消し、八日午後にブエノスからリオへ航行中にあつた佛船マツシリア號がサンタ・カタリナ島沖合で行き會つたと云ふ報のあつたきり、杳として其消息が明かでなかつたが十日ウルグアイ國モンテビデオから同日朝六時に同地へ到着し、同國官憲の

處分を 受けたと云ふ電報が來たそれに依ると、石炭と水の缺乏したサンパウロ號はウルグアイ國モンテビデオへ入港する爲水先案內派遣を乞ひつゝ十日プンタ・デル・エステへ投錨したのでタイロール大尉は水先人を伴つて曳船パワーフル號に乘組み同艦を出迎へ、六時十五分サンパウロ號は曳船に導れて緩速力で砲門を開いた儘

港內へ 進み午後一時フロレスタ島に到着其處で港務部長官ムル大佐が同艦へ乘込みタイロール大尉に對し乘組員は一切外界との交通を遮斷するやうにと命令した、夜に入つて同大佐は下船海軍省へ顛末を報告し次いで海軍大臣外務大臣及伯國代理公使は種々凝議する所があり、代理公使は更に同國大統領と

協議し た其結果夜半に近く代理公使は領事公使館附武官等を從へて同艦に赴き艦上にあつた鳥國外務次官は同國政府の名に依りサンパウロ號を公使に交附し、公使は之をギマラエス・バストス少佐に渡し同中佐は更にモツタ・フエラス少佐を副長に指命した、一方其より以前約十一時頃多量の

食料品 の積込を終つてから叛亂將校七名卒二百五十名の上陸が開始され、鳥國政府の命令で陸軍用貨物自動車で武裝した警察隊に護られて兵營へ送られ、將校はホテルへ伴はれて外出を禁ぜられた、上陸に際して無數の市民は見物の爲埠頭へ群つたので、警察は叛徒との接觸を防ぐ爲五十米突の距離を保つて

非常線 を張つて市民を近寄らしめなかつた、艦上には叛亂に參加を肯じなかつた二百名の兵及將校等が殘る事になつた

戰艦ミナス號が 受取りに赴く

海軍大臣歸る

サンパウロ號追跡のミナス・ジエラエス號に坐乘して指揮をしてゐた海軍大臣アレンカル大將は、サンパウロ號がモンテビデオ港へ入つて

降參し た報を得て巡洋艦バロウゾ號に移乘して十一日夜リオへ歸着した、ミナス號は初めリオ州政府から或漁夫等がカボ・フリオ沖合でサンパウロ等を見たとの報を得て北航して無駄な時間を失ひ漸く一瑞典汽船がサン・セバスチオン附近で出會つたとの報を得て

更に南 航し全速力を以て南大河州と鳥國々境沖合まで進んだが見當らない爲、サンパウロ號がサントスへ歸つて更にリオへ入港するかも知れないと心配して後戻をしサンタカタリナのアニトミリン港まで歸つて日曜日サンパウロ號はウルグアイ領海へ入つたその報を得るまで碇泊してゐたが、十一日フロリアノスからサンパウロ號受取の爲モンテビデオへ向け出帆した

呉佩孚軍 大阪上陸を乞ふ

（九日大阪發）敗北した支那政府軍司令官呉佩孚將軍は其の指揮下の軍隊を大阪へ上陸させる事を乞ふた府廳は其乞を拒絶したが白米百俵及銀貨四百萬弗を給支した呉將軍は本日日米兩海軍陸戰隊が警備してゐる南京を占領する爲出發する計畫をしてる

痲疹病菌發見

（十日東京發）草間茂博士は痲疹の病菌を發見したと發表した

復興費用に 一億三千万圓募債

（十日東京發）大藏大臣は震災復興費に向くる爲一億三千萬圓の外債を募らんと立案してゐる

モウカの大觀兵式

明日共和制紀念日に

既報の如く明十五日共和宣言紀念日には當州警兵隊各部隊の大觀兵式がモウカ競馬場內廣場で擧行され州統領の閲兵がある

また今度は南州大河州で 陸軍諸隊の叛亂

豫備役召集、バイア州では警兵隊の增員

サンパウロを振出しに聯邦二十一州內をそれからそれへと感染して行く軍隊の革命叛亂熱は、此前の政戰につれての革命的騷亂の漸く

納まつ てまだ間もない南大河州へ飛火して先月二十九日から各所駐屯陸軍諸部隊の叛亂が始まつた、即ちウルグワイヤナ、サンボルジア、サントアンジエロ、サンルイズ、アレグレツテ等ウルグワイ國々境に近い方面駐屯の諸部隊先づ叛き、アレグレツテ市附近に於ける警兵隊との衝突から幕が開く、アレグレツテの砲兵隊の大部分はイジドウロ軍

追擊援 兵としてパラナ州へ出動中なので叛いたのは留守の一小隊而も四門の砲中二門はサンタマリアで修繕中なので僅か二門の砲を以てしたに過ぎなかつたので州警兵の爲に破られイニヤンドウイまで退却、同地で援軍を得てアレグレツテ市へ逆襲を試み、激戰數時間目的を達せず捕虜十、死體八、大砲其他武器彈藥多數を

遺棄し て退却した、ウルグアイヤナ方面では叛軍はイタキイへ向け進軍したときいてオスワルド・アラニヤ氏は直ちに兵を率いてイビクイ川の橋を渡らせまいとしての行動に叛軍は戰はずしてウルグアイヤナへ引かへした、サンボルジヤの聯隊では叛くを肯せなかつた聯隊長以下は捕虜となり中には又

逃亡し た者も多數ある同部の叛軍數は五百と算せらる、サントアンジエロでは鐵道大隊のプレステス大尉彩配を振つて叛き先づ諸銀行から約十一コントスの現金を始め自動車馬四等を徴發し鐵道を占領した、之に次でイタキイ、サンタアンナ、ドンペドリツト、ジヤグアロン、バジエ等もパルメイラ、ノバウルテンベルグ、イジユイ、サンニコラウ其他の叛軍ペロツタにかけての前回の

革命亂 の首領オノリオ・レモス少將ゼツカ・ネツト等の配下と氣脈を通じて起ち、何れもイシドウロ少將の命を受けて叛旗を飜へしたのだと云ひ兵力は騎兵三個聯隊と鐵道大隊とで指揮者中には一昨年リオのコツパカバナ要塞叛亂に勇名を馳せたシケイラ・カンポス中尉がある

十一日にはカシヨエラ駐屯の

工兵第 三大隊の百八十名亦叛き叛軍に投じたウルグアイヤナは彼等の本部で騷亂の目的は第一に現聯邦の政府を倒すにあると揚言してゐる

官軍の陣備へ 直ぐ征服する

と州統領力む

騷亂突發と共に同地第三軍管區司令官は州統領と種々協議し千八百九十九年、千九百年、千九百一年度の各

豫備役兵を

召集し 首府ポルトアレグレの狙擊兵第七大隊サンレオポルドの同第八大隊カシヨエラの工兵第三大隊の一個中隊、クルスアルタの山砲兵第六聯隊の一個小隊、リブラメントの獨立騎兵第七聯隊の一個中隊總員約千二百の討伐隊を組織してフランセリノ大佐が司令官となり、之に州警兵諸隊を加へて

討伐に 向はしめた、官軍は四隊となつて先づ叛軍の大本營たるウルグワイヤナ市を包圍攻擊し十日漸く占領し叛軍の將レエモス少將は自動車でウルグアイ國へ逃走した、サンタマリア市も二十九日以來叛軍の手中にあつたが十日官軍之を奪還した州統領は近日中に之等叛徒を全部征服してしまうと力んでゐる

難波は死刑

（十三日東京發）攝政宮殿下議會開院式行啓の途に狙擊した大逆人難波大助は死刑宣告された

現役兵を四千に

時局に鑑み

バイア州政府は現下國內の不穩なのに鑑み州警兵隊現役兵を四千人に增員する事になつた

賑ふ鎌倉丸

お歴々の歸朝客で

多羅間領事はサントスで乘船

十七日サントス入港の鎌倉丸は同日午前に入港すれば即日、もし午後なら翌日リオへ向け出帆同市に數日碇泊荷役を終へて南阿經由日本へ向ふが同船には賜暇歸朝の多羅間領事

夫妻や ブエノスの藤崎商會支店長熊坂清四郎氏夫妻、サントスの親分瀧澤仁三郎氏、リオ帝國大使館書記官福間氏家族等お歴々が多勢乘込んで何れも久し振の懷しい故國へ向ふので賑な事だらう、それで多羅間領事夫妻はサントスから

乘船の 爲昨十三日朝多數在留同胞官民に賑かに見送られてサントスへ下つた、又熊坂清四郎氏夫妻は十五日朝汽車でピンダモニアンガーバの藤崎農場へ赴き兩三日滯留後リオへ出で同地で乘船する尚前記諸氏の外同船で歸國する者約二十名もあると云ふ

鹽川氏當地に立寄る

舊日本貿易株式會社の後を引受け日本貿易商會と命名しサンパウロ及ブエノスに商店を有する鹽川伊四郎氏は今回歸國の途次當地に立寄り十日舊知數名をホテル・ロチセリに招待し晩餐を共にし十一日夜行列車にてリオに赴けるが氏は十六日同港出帆の北米船に乘り紐育經由歸國の筈

午餐

今度の鎌倉丸で夫婦連れで歸國するバウルーの多羅間領事夫人とブエノス藤崎支店長熊坂清四郎氏夫人とが當地に立寄られたので去る十二日知合ひの奥さん連が發企となり常盤ホテルに午餐會を催ふし多羅間、熊坂兩夫人を招待して舊情を温め且つ一路平安を祈つた

出產

リベロンプレートの坂元靖夫人には去る五日朝男子分娩『幸路』と命名し母子共に健全だとはお慶たし

▼人事來往▲

▲福川薩然氏　コンキスタの同氏は多羅間領事の歸國見送り旁出聖し兩三日前サントスに下る

▲間崎三三一氏　プロミツソンの同氏は久々振りにて先週出聖常盤ホテルに投宿十二日歸殖

▲菅野力夫氏　サンパウロに於ける邦人集團地を巡禮し到る處醜名を殘したる世界旅行者の同氏は十一日夜汽車にて一人すごすごとリオに向け當地を去つたが鎌倉丸で歸國か

まをしわけ

弊社發行の『和葡小辭典』は先週木曜日に製本屋へ廻はしましたが今週の火曜日に至り年末多忙の爲め來月ならでは製本出來難しと申し來り、再三交渉に及ぶも其甲斐なく然らば他の製本屋に頼まんとて殆ど市內總ての製本屋に問ひ合せたるも何所も同樣年末仕事に多忙の理由を以て斷はられ結局元の製本屋に立戻つて來る十二月十日頃まで千部丈けの製本を約束する事になりましたから如上の事情にて該辭典發送遲れの段は幾重にも御容赦を願ふの外はありません先は申譯迄（伯剌西爾時報社）

謹告

亡友村上虎次郎君夙に圖南の志を立てゝ大正二年渡伯し我が移植民發展の爲努力するところありましたが君の當國に於ける後半生涯は寧ろ事志と異ひ失意の境遇にありましたか而も時に身を挺して在留同胞の爲に盡せる故人の隱れたる効績は私共の忘るゝ能はざる處でありますが終に轗軻不遇の短生涯にて當國に永眠し又骨肉の親あつて其菩提を吊ふ人もなく思へば誠に悲哀の感に堪へません茲に私共發起人となり弘く故人辱知各位の御同情に訴へ寄附金を募り故友の爲に墓碑を建てんと思ひます何うか此の擧を御贊成の上應分の醵金を給はらんことを故人知友の諸士に御願致します

追て寄附金は在サンパウロ帝國總領事館氣附原口七郎宛御送金あり度し尚便宜に依りては翁永助成、野村隆輔、長尾喜樹、福川薩然の諸氏に御渡し下さい

大正十三年十一月十二日

發起人

多羅間鐵輔

福川薩然

齋藤武雄

嶺　昌

瀧澤仁三郎

原口七郎

鍼針灸術治療醫廣告

一、鍼針灸術速効及び機械應用並手術治療凡百中効を奏す論より證據禮狀澤山

一、主治婦人病、疼痛病、マレッタ、眼病、小兒筋引付、其他種々

但貧民患者無料施術いたします

各地巡業　ドラデンセ線タバチンガ驛前

ノロエステ線バウル　九州旅館內出張所

山下健劑

陰山靜子儀病氣の處養生相不叶十一月二日午前三時ペンナ驛自宅に於て死去致候に付翌日カフエランジヤ共同墓地に埋葬仕り候間此段生前辱知諸賢に謹告候也

追而葬送の際は御多忙中御會葬に預り其上多大なる御香典まで拜頂仕り誠に難有御禮申上候

大正十三年十一月七日

父　母　陰山　雪政　動代

弟　デヲスデツチ　發

同　山三　晋初　等

妹　河　河惠　チ

親族　伊尾利　吉

林藤三　一

友人　三上松　市藏

總代　山本義　一信清

Joaquim Musiquita

大石内藏之助

百九十五回

牛井桃水

忽ち拙者に喰て掛り、如何に宥めても賺しても、聽き容れる氣色はなく多勢を恃んで無禮雜言、刀の手前さし置き難く、十人の中五人を斬り伏せ三人に傷を負はして、辛くも其の場は逃亡ましたが、相手の多くは家柄ある人々の子弟、夥多の人數を驅催して、日夜拙者を追跡致し、米澤へ參つた時は、最早進退窮まつて御座る、追手の人數は二十幾名、よし此の上は踏留まつて、死人の山を築いた後、腹切つて相果てうと、覺悟致した其の處を、料らず通り合はされたのは、上杉家の老臣千阪兵部、何事かとのお尋ねに付き、拙者有りの儘答へました處、早速自身飛下りて、駕籠に拙者を庇ひ、その屋敷へ伴ひ行き、凡そ七八箇月、留められました其の中に、淺野家吉良家の大騷動、千阪殿は拙者を連れて、直さま江戸へ馳參じ、拙者は千阪殿の餘儀ない賴みに、吉良家へ參る事と相成りました、さすれば早晩赤穗浪士の討入りを待受けて、一命を果す拙者、國許へも其の趣を、一筆申しつかはしたいと存じまするが、先づ漏しては事の妨げ、さりとて拙者死後の事を、託して置くべき人も御座らぬ、今日先生にお目に掛り、師弟の契約致した上、願ひ置きたいものと存じ、認め參つた此の手紙も、また候反古と相成り申した』と懷中より取出す一書、引裂かうとすれば推止め、

『左樣のお望みあるとも知らず、無碍に斷り申したは拙者が過失、縱令立會は致さずとも、今此の處で血を啜り、師弟の契約取交した上、お賴みの書面、慥かにお屆け申すで御座らふ』と言ひつゝ安兵衛は、自ら起つて銚子を持來り、三寶に土器を載せて、滿々酒をついだ上、指を破つて鮮血を灑げば、一學もまた之れに倣うた。

安兵衛先づ一口飲んで獻せば、一學推頂いてぐつと干し、飛すさりて三たび拜した。

* * *

堀部安兵衛武庸は、内藏之助と勘六に向つて、事も細かに物語つた上、更に次の如く附加へた。

『一學の手紙は開封の儘、拙者へ預けましたゆゑ、一應披見致しまする、兄傳三郎に宛たもの、武士の面目刀の手前、如何にも勘辨相成らず多くの人を殺害して、其塲より逃走致し、今日に至るまで、音信を絶つたのは、一家に累を及ぼすまい爲め、自分儀は危い處を、上杉家の老臣、千阪兵部に救はれて僅かに命を保つた後千阪氏の義理にからまれ、上杉家附人として、吉良家へ參る事となり、赤穗浪士と闘つて、早晩討死致す筈、自分最後の折の模樣、後日お耳に入つたなら、嘸不甲斐なく思召されう、なれども正義に敵すべき刃は御座らぬといふ事を、書つらねた申さば遺書、拙者思はず落涙致して御座る』

内藏之助はつく〴〵と聽畢り、

『上杉家附人の中、武藝力量勝れた者は、清水一學に小林平八郎、此の兩人を討取るには、味方五人や七人は、手負を出すに相違ないと、かねぐ〜存じまかり在つたが、さては左樣いふ心で御座るか』

『堀部氏のお話し承はり、清水一學の心中も、始めて拙者に解て御座る、倉橋と言ひ拙者と言ひ大方夫れと推量の上殊更扇子も買求めたものと思はれまする』

『勿論の事、清水一學は我々同志が日頃の苦心に感じ入り、果は夫となく吉良家の圖面を、拙者の宅に遺し申した、それが先頃各位へお目に掛けたので御座る』

『左程志ある士を、獨夫と共に殺すのは、如何にも惜しい事で御座るの』

『全く清水一學は、古武士の風ある天晴人傑、而も容貌の優美な事は、婦人にしても見たい程、その上文筆に長じ兄傳三郎へ送る手紙も、文と言ひ書と言ひ、見事なものに御座ります』

折から倉橋傳介も、此の日の樣子を報告の爲め、遅れ走せに來り會した。

『ヤア近松氏、首尾は如何で御座つたか』

『お蔭をもつて扇子を商ない、吉良庭内の模樣まで、おぼろげながら見て參つた』

『ナニ庭内の模樣まで御覽じたか、さすれば拙者が見た處、別して申上ぐるにも及ぶまい、此の上は今一度、明日にも出掛けて扇子を商ひ、變つた處を見て參らう』

『處で左樣は參るまい、實は拙者失敗申した』と近松は言葉短に、一伍一什を説明した。

『御兩所とも段々とのお骨折り、同志に代つてお禮を申す、さりながら堀部氏の話により、清水一學の芳志を知つては、此の上苦しめるも本意で御座らぬ、既に圖面も手に入り、攻口退口に至るまで、概ね決定致した今日、強て瀨踏するにも及ばぬ、其の儀は堅く差留め申す、殊に十四日は目の前、以後は各支度に掛りやう、手落なく御用意召されへ、一義決行の後、世上の批判を受けぬ

大正十三年度天長節祝賀會々計報告

收入總額	四、六八九ミル六〇〇
内譯	
寄附金（百十六名分）	二、九二八、〇〇〇
切符賣上代（四百廿二枚）	一、六八八、〇〇〇
大正十一年度祝賀會殘金	七三、六〇〇
支出總額	四、二六八ミル五〇〇
内譯	
公園會塲並にボート借入	二五〇、〇〇〇
樂隊	一五〇、〇〇〇
大正小學校生徒自働車代	四五、〇〇〇
運動會賞品及用品代	六五三、〇〇〇
伯國旗三個及紅白布代	二八九、八〇〇
裝飾費	五五、〇〇〇
ビール及サイダー代（樂隊門番等の分も含む）	七〇四、七〇〇
辨當四百五十個代（紙皿、紙コップ、	一、六三六、五〇〇
ナフキン包紙、運搬費等を含む）	
會塲ボーイ心付	三〇、〇〇〇
レヂストロ及ミカド撰手へ進呈切符十八枚分	七二、〇〇〇
役員慰勞會	一〇〇、〇〇〇
廣告印刷代（日伯、時報）	二二二、五〇〇
雜費（車馬賃、電車賃、雇人等）	六〇、〇〇〇
差引殘額	四二一、一〇〇

右殘金は海外興業會社へ保管方依賴してあります

大正十三年十一月十一日

聖市在留民天長節祝賀會

天長節祝賀會寄附者芳名並に金額

金額	芳名
金二百ミル	海外興業會社殿
同	日本倶樂部殿
金百五十ミル	齋藤和殿
金百ミル	藤崎商會殿
同	ガラーヂコングレッソ殿
金八十ミル	時報社殿
金五十ミル	山田揚之助殿
同	江越信胤殿
同	ミカド運動倶樂部殿
同	高岡專太郎殿
同	日伯社殿
同	鮫島直哉殿
同	池邊乙人殿
同	中央同志會殿
同	瀨木商店殿
金四十ミル	日本貿易商店殿
同	伊東順三郎殿
同	林岩松殿
同	山田隆次殿
金四十ミル	中矢商店殿
金三十五ミル	田港朝龜殿
金三十ミル	原口七郎殿
同	土屋久司殿
同	嶺昌殿
同	五反田貴己殿
同	齋藤武雄殿
同	天滿隆行殿
同	有山逸郎殿
同	古川靖殿
同	金城山戸殿
同	杉本芳之助殿
同	坂井長松殿
同	矢部政三殿
同	ガラーヂノルマル殿
同	佐々木豐子殿
同	常盤ホテル殿
同	小川源右衛門殿
同	上地旅館殿
同	中山旅館殿
同	鹿兒島縣人會殿
金二十五ミル	遠藤常八郎殿
金二十五ミル	渡邊藤作殿
金二十ミル	金森嘉一殿
同	明穗梅吉殿
同	楠作右衛門殿
同	無名氏殿
同	吉田政之進殿
同	渡邊孝殿
同	菅讓一殿
同	長谷川末記殿
同	濱岡家具店殿
同	高山寫眞師殿
同	中尾京之助殿
同	青木梅雄殿
同	岸本次男殿
同	横溝洗濯所殿
同	梅田久吉殿
同	仲村渠三郎殿
同	中村勝盛殿
同	曳地武殿
同	竹内金市殿
金十五ミル	芳我德四郎殿
金十ミル	安部照彦殿
同	岡本秀之助殿
同	長谷川武殿
同	岩淵彪夫殿
同	杉山英雄殿
同	鈴木政吉殿
同	揮旗深志殿
同	太田吉太郎殿
同	光安萬藏殿
同	緒方留吉殿
同	原田政衛殿
同	宮下十次郎殿
同	小川末吉殿
同	龜井千男殿
同	木村清八殿
同	大和旅館殿
同	宮原吾一殿
同	防迫佐次郎殿
同	小川德藏殿
同	山田勘一殿
同	石村洗濯所殿
同	久塲吉太郎殿
同	金城勘三郎殿
同	小倉嘉平殿
同	西村房吉殿
同	河野清殿
同	松島長夫殿
同	杉野敬次郎殿
金七ミル	中山伴一郎殿
金五ミル	渡邊儀平殿
同	清水爲一殿
同	森山彌曾次殿
同	杉本觀美殿
同	明石安照殿
同	松田伊三郎殿
同	山下仁藏殿
同	永田初太郎殿
同	下末德之進殿
同	藤田藏殿
同	木内伴可殿
同	無名氏殿
同	中田二三百殿
同	はやし殿
同	林新一殿
同	西村儀助殿
同	老無名氏殿
同	星野勝藏殿
金三ミル	西野一殿
同	村坊殿
同	米田龜太郎殿
同	井田善四郎殿
同	長尾龍太郎殿
同	浦野辰三郎殿
同	高山與作殿

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro

鄕里送金

一、御送金の伯貨は當店にて受取りたる當日の爲替相場にて日本金に換算可仕候
二、日本内地郵便局管轄の地なれば、郵便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔いたし即ち、無手數料にて御鄕里の受取人へ送り屆け申上候
三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行宛指定として Banco Commercial do Estado de São Paulo 又は御便宜の方は Banco Noroeste do Estado de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下度く候

金利
日本貨定期預金利息 六ヶ月以上 年六分
伯貨定期預金利息 六ヶ月以上 年四分五厘
一ヶ年以上 年五分
伯貨當座預金（小口） 年四分

◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候

リオ・デジャネイロ
横濱正金銀行支店

OSAKA SHOSEN KAISHA

大阪商船會社滊船發着廣告

● パナマ丸
北米パナマ經由 横濱神戸行き リオ港發十一月十五日

● シャトル丸
サントス、リオより横濱ゆき サントス發十二月十三日 リオ港發十二月十六日

右同斷 船客運賃 一等三コント 三等一コント
尚詳細は左記へ御問合せ被下度候

S. Paulo :— Antunes dos Santos & Co. Rua José Bonifacio, 17
Santos :— Rua do Commercio 84
Wilson Sons & Co. Ltd.
Rio de Janeiro :— Av. Rio Branco, 37

各地食糧店でお求め下さい
塩から
乾魚
ケズリ節
製造本舗
三共商會
サントス
セナドル、ダンタス街五三番
電話セントラール三〇五四番
郵函 三二八番